

令和5年度事業計画

第1 公益目的事業

事業	事業項目	推進内容
1 防 犯 思 想 の 普 及 と 啓 発	(1) 全国地域安全運動期間中における地域安全活動	<p>ア 全国地域安全運動期間中のキャンペーン活動</p> <p>(ア) 全国地域安全運動用のチラシ、ポスターによる広報</p> <p>(イ) 全国地域安全運動用ポスター・標語の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ポスターのテーマ 様々なかたちの防犯ボランティア活動 ～防犯ボランティア活動の裾野の拡大と活性化を目指して～ ○ 標語のテーマ 暴力団排除の徹底 ～振り込め詐欺の「受け子」等にならないために～ <p>(ウ) ポスター・標語入選作品集の編さん・配布</p> <p>イ 地域安全・暴力追放県民大会の開催(10月6日)</p> <p>(ア) 防犯功労者、防犯功労団体等の表彰</p> <p>(イ) 防犯活動に関する基調講演</p> <p>(ウ) 暴力追放に関する寸劇等</p> <p>(エ) 防犯機器の展示、優秀防犯ポスターの掲示</p> <p>(オ) 相談コーナーの設置</p>
	(2) 広報啓発活動	<p>ア 広報紙、マスメディアによる広報啓発活動</p> <p>(ア) 広報紙「防犯佐賀」の各戸回覧等(6万5千部/月)</p> <p>(イ) 全防連発行月刊誌「月刊安全な街に」の関係機関等への配付(約130部/月)</p> <p>(ウ) 佐賀新聞企画「あんぜん・あんしん県佐賀」の協賛</p> <p>(エ) ラジオ放送(FM佐賀)による夏期の防犯キャンペーンの実施</p> <p>イ キャンペーンによる広報啓発活動</p> <p>(ア) 自転車盗、ひったくり防止のための広報啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車ワイヤー錠(3,500本)を配布する。 ○ 「県民ロックの日(6月9日)」に、二重ロック促進のためのワイヤー錠、チラシ等を配布する。 ○ 各種犯罪被害防止のための防犯用チラシ(10,000枚)を配布する。 <p>(イ) 子供、女性及び高齢者に対する犯罪被害防止のための広報啓発等の諸活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新入学する全児童に対して、誘拐被害防止のための「いかのおすし」クリアファイル(約8,000枚)を配付する。

	<p>(3) 自転車盗等街頭犯罪の抑止と被害回復の促進</p> <p>(4) 自転車防犯登録事業</p>	<p>○ ニセ電話詐欺被害防止のためのチラシ（10,000枚）を配布する。</p> <p>(ウ) 「県民と警察の集い」への支援 県民に対して、ニセ電話詐欺被害防止を始めとする防犯対策、警察活動、交通安全対策を啓発することを目的として開催される「県民と警察の集い」への支援を実施する。</p> <p>(エ) 薬物乱用防止のための広報啓発活動 ○ 広報紙「防犯佐賀」による広報啓発活動を推進する。 ○ 薬物乱用防止冊子等を配布する。</p> <p>(オ) 「110番の日」に係る広報活動 ○ 広報紙「防犯佐賀」による広報啓発活動を実施する。 ○ 「110番の日」広報用チラシを作成するなど、警察本部主管課による活動を支援する。</p> <p>ア 鍵かけ運動等自転車盗抑止対策の推進及び被害回復の促進 鍵かけ運動を始めとする自転車盗を抑止するための対策を推進する。（二重ロックを促進するためにチラシやワイヤー錠を配布する。） また、(4)の事業を推進することにより、盗難自転車の被害回復の促進を図る。</p> <p>イ ひったくり等街頭犯罪防止のための広報啓発活動 イベント会場や大型ショッピングセンター等において、ひったくり等街頭犯罪防止のためのチラシ等を配布する。</p> <p>自転車防犯登録の促進と効率的運用 自転車販売店等との連携を密にして、自転車防犯登録を促進するための広報啓発活動を推進する。 また、自転車販売店の防犯登録カードの早期提出と同データの迅速な入力による本事業の効率的運用を図る。</p>
<p>2 少年の健全育成と非</p>	<p>(1) 少年非行防止・健全育成月間行事等に対する取組み</p> <p>(2) ポスター・標語の募集による青少年の非行防</p>	<p>ア 少年非行防止等強調月間への取組み 7月に実施される「青少年の非行・被害防止全国強調月間」におけるキャンペーン・イベントに対する支援等を実施する。</p> <p>イ 薬物撲滅運動への取組み 6月、7月に実施される「麻薬、覚せい剤、危険薬物（ドラッグ）撲滅運動」期間中において、広報紙「防犯佐賀」を活用した広報啓発活動を実施する。</p> <p>ポスター・標語の募集 10月に実施する全国地域安全運動に向けたポスター・標語を募集することにより、青少年の非行防止、防犯意識高揚に係る啓発</p>

<p>行 防 止 対 策</p>	<p>止及び防犯意識 の高揚</p> <p>(3) 少年警察ボラ ンティア等に対 する支援</p>	<p>活動を実施する。</p> <p>少年警察ボランティア等に対する支援 各地区で少年の健全育成及び非行防止に取り組んでいる少年補 導員、少年指導委員等に対して、その活動に必要な装備資器材等 を配布するなどの支援を実施する。</p>
<p>3</p> <p>風 俗 環 境 の 浄 化</p>	<p>(1) 広報啓発活動</p> <p>(2) 風俗営業管理 者講習及び風俗 営業現地調査</p>	<p>ア 広報紙による広報啓発活動 広報紙「防犯佐賀」に風俗環境浄化に関する記事を掲載する などの広報啓発活動を実施する。</p> <p>イ 苦情等への対応 風俗営業に関する苦情に対しては、警察、関係機関・団体等 と連携してその改善を図るなど、風俗環境浄化のための啓発活 動を推進する。</p> <p>ア 風俗営業管理者講習 風俗営業管理者に対して、営業者・管理者等の法令遵守の意 識の高揚、18歳未満の者の雇用禁止、外国人の不法就労の防 止、暴力団排除等を図るための法令講習を実施する。</p> <p>イ 風俗営業現地調査 風営適正化法に定める新規営業許可及び変更承認の申請に伴 う現地調査を実施する。</p>
<p>4</p> <p>防 犯 功 労 者 等 の 表 彰</p>	<p>(1) 防犯功労者・ 団体に対する表 彰</p> <p>(2) ポスター・標 語の優秀作品に 対する表彰</p>	<p>ア 防犯功労者・団体に対する県表彰 地域安全活動、少年の健全育成活動、風俗環境浄化活動等に 功労があった個人及び団体に対して、県防犯協会長・県警察本 部長連名の表彰を行う。</p> <p>イ 全防連等への表彰上申 全防連及び九防連の表彰基準に該当する顕著な功労が認めら れる個人・団体を選考した上で、積極的な表彰上申を行う。</p> <p>ポスター・標語の優秀作品に対する表彰 全国地域安全運動に関して応募されたポスター・標語につい て、当協会の審査基準に基づき審査の上、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 優秀作品の表彰、地域安全・暴力追放県民大会会場にお ける展示 ○ 入選作品集の編さんと応募者等への配付 等を実施する。

<p>5 防 犯 団 体 等 が 行 う 防 犯 活 動 に 対 す る 協 力 支 援</p>	<p>(1) 自主防犯パト ロール活動の促 進</p> <p>(2) 地区防が行う 地域安全活動に 対する支援</p> <p>(3) 防犯ボランテ ィア支援センタ ーの業務</p>	<p>ア 青色パトロール隊への支援 青色パトロール隊（58 団体、約 9,300 人、211 車両）に対し て、青パトの無償貸与を始めとして、その活動の活性化を図る ための支援を実施する。</p> <p>イ 自主防犯パトロール活動活性化のための支援等 県内各地で自主防犯パトロールを実施している防犯ボランテ ィア団体（229 団体、約 20,600 人）に対して、他県の活動事例 等参考となる情報の提供、活動に必要な資器材の配布など、そ の活動の活性化を図るための支援等を実施する。</p> <p>地区防への支援 地区防が行う自転車盗及び万引きの防止活動並びに悪質商法及 び二重電話詐欺の被害防止活動等に対して、同活動に必要な広報 用チラシを作成するなどの支援等を実施する。</p> <p>防犯ボランティア支援センターの運用要領に基づき以下の業務 を推進する。</p> <p>ア 防犯ボランティア団体の設立のための助言及び指導 防犯ボランティア団体の設立のための助言及び指導を求め られた場合、警察本部等の関係機関と連携を図った上で</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 所轄署との連携のあり方 ○ 規約や要綱の策定 ○ 防犯パトロール等に必要な資機材 <p>等についての助言及び指導を行う。</p> <p>イ 防犯ボランティア活動に関する情報提供、助言及び指導 先進的な防犯ボランティアの活動事例、効果的な防犯資機 材に関する情報提供を行うとともに、防犯パトロールの方 法、着眼点等について助言及び指導を行う。</p> <p>ウ 防犯ボランティア研修会等の開催 佐賀県及び県警察との共催による「防犯ボランティアスキ ルアップ研修会」等を開催する。</p> <p>エ 防犯ボランティア活動のための装備品、資機材等の貸与及 び配布 防犯ボランティア活動に必要な装備品、資機材等を貸与又 は配布するなどの支援を行い、その活動の活性化を図る。</p> <p>オ その他、防犯ボランティア団体の活性化等に資する支援</p>
--	--	--

第2 収益事業

事業	事業項目	推進内容
1 不正遊技機発見のための台検査	遊技場営業の適正化推進と広報啓発	<p>ア 不正遊技機発見のための台検査（立会検査）事業 県パチンコ・パチスロ店協同組合と連携した上で、パチンコ・パチスロ営業店を巡回して不正遊技機発見のための台検査（立会検査）を実施することにより、業者の自主的な営業の適正化・健全化を支援する。</p> <p>イ 青少年の非行防止等に関する広報啓発活動 上記営業店の協力を得て、青少年の非行防止等に関するポスターを掲示するなどの広報啓発活動を実施する。</p> <p>ウ 巡回調査活動時における広報啓発活動 巡回調査活動等において、店舗駐車場での幼児等の車内放置及び店舗内における窃盗（置引き）事件の未然防止に関する広報啓発活動を実施する。</p>
2 駐車場管理運営事業等	(1) 駐車場管理運営事業 (2) 古物営業の許可標識等及び防犯グッズの斡旋	<p>駐車場管理運営事業 平成22年6月28日付で財団法人佐賀県警察協会から寄付を受けた不動産（土地）による駐車場管理運営事業を継続して実施する。（令和4年12月末現在契約車両 20台）</p> <p>ア 古物営業の許可標識等の斡旋 古物営業者に対して古物営業法に定める佐賀県公安委員会許可標識、古物商行商従事者証を斡旋・発行するなどして、古物営業の適正化を支援する。</p> <p>イ 防犯グッズ等の斡旋 各種犯罪や事故の未然防止のため、全防連が推奨する防犯ブザー等の優良防犯グッズを斡旋することにより、その普及を図る。</p>

第3 主な行事及び会議予定

行 事 等	時 期 ・ 場 所
○ 理事会及び定時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回理事会 (令和5年5月第4の週) ・ 定時評議員会 (令和5年6月第3の週) ・ 第2回理事会 (令和6年2月第4の週)
○ 九州防犯協会連絡協議会総会	7月予定 佐賀県
○ 都道府県防犯協会専務理事等会議・風俗環境浄化事業運営管理者研修会	8月4日 東京都
○ 全国地域安全運動中央大会	9月28日 東京都港区 明治記念館
○ 地域安全・暴力追放県民大会	10月6日 佐賀市文化会館中ホール
○ 九州各県防犯協会専務理事会議	11月予定 宮崎県

収支予算書(損益ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	20,000	20,000	0
基本財産運用益	20,000	20,000	0
受取会費	5,867,000	6,099,000	△ 232,000
正会員会費収入	2,472,000	2,454,000	18,000
賛助会員会費収入	3,395,000	3,645,000	△ 250,000
事業収益	23,448,000	23,950,000	△ 502,000
立会検査事業収入	250,000	250,000	0
防犯対策委託収入	0	1,000,000	△ 1,000,000
自転車防犯登録事業収入	19,800,000	19,200,000	600,000
受託事業収入	900,000	900,000	0
駐車場運営管理収入	1,848,000	2,100,000	△ 252,000
物資斡旋収入	50,000	50,000	0
古物斡旋収入	600,000	450,000	150,000
受取寄附金	943,374	559,749	383,625
固定資産受贈益振替額	943,374	559,749	383,625
雑収益	6,000	6,000	0
雑収入	6,000	6,000	0
経常収益計	30,284,374	30,634,749	△ 350,375
(2) 経常費用			
事業費	25,099,003	25,561,185	△ 462,182
仕入高	1,134,000	800,000	334,000
物資購入費	831,500	938,000	△ 106,500
教材費	149,500	189,000	△ 39,500
給料手当	4,296,215	5,242,614	△ 946,399
臨時雇賃金	1,296,000	1,296,000	0
退職給付費用	620,191	597,141	23,050
福利厚生費	1,405,566	1,392,193	13,373
役員報酬	3,795,425	3,748,925	46,500
旅費交通費	110,000	110,000	0
通信運搬費	316,902	341,652	△ 24,750
減価償却費	943,374	559,749	383,625
消耗什器備品費	10,000	10,000	0
消耗品費	87,114	89,058	△ 1,944
車輛維持管理費	765,235	783,353	△ 18,118
広報印刷費	892,000	912,000	△ 20,000
印刷費	24,423	26,812	△ 2,389
燃料費	82,114	84,058	△ 1,944
水道光熱費	82,114	84,058	△ 1,944
賃借料	283,441	419,130	△ 135,689
保険料	93,610	102,550	△ 8,940
諸謝金	90,000	100,000	△ 10,000
広告費	275,000	275,000	0
会場費	234,800	338,920	△ 104,120
地代家賃	758,731	776,696	△ 17,965
負担金	50,000	50,000	0
褒章費	150,000	150,000	0
雑費	116,748	124,276	△ 7,528
業務委託手数料	6,105,000	5,920,000	185,000
駐車場整備費	100,000	100,000	0

収支予算書(損益ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	5,163,638	5,066,048	97,590
物資購入費	0	50,000	△ 50,000
給料手当	1,796,892	1,767,300	29,592
退職給付費用	304,859	288,859	16,000
福利厚生費	438,434	437,807	627
役員報酬	759,085	749,785	9,300
旅費交通費	105,000	55,000	50,000
通信運搬費	146,098	144,348	1,750
消耗品費	17,886	15,942	1,944
車輛維持管理費	166,685	148,567	18,118
印刷費	35,577	13,188	22,389
燃料費	17,886	15,942	1,944
水道光熱費	17,886	15,942	1,944
賃借料	208,979	225,870	△ 16,891
保守料	89,760	100,320	△ 10,560
保険料	20,390	19,450	940
慶弔費	20,000	20,000	0
会議費	190,000	190,000	0
地代家賃	165,269	147,304	17,965
負担金	50,000	50,000	0
分担金	71,000	71,000	0
諸会費	8,500	8,500	0
調査研究費	20,000	20,000	0
新聞図書費	40,200	40,200	0
雑費	473,252	470,724	2,528
経常費用計	30,262,641	30,627,233	△ 364,592
評価損益等調整前当期経常増減額	21,733	7,516	14,217
基本財産評価損益等			0
特定資産評価損益等			0
投資有価証券評価損益等			0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	21,733	7,516	14,217
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			
経常外収益計			0
(2) 経常外費用			
経常外費用計			0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	21,733	7,516	14,217
法人税、住民税及び事業税	111,400	108,100	3,300
当期一般正味財産増減額	△ 89,667	△ 100,584	10,917
一般正味財産期首残高	94,131,453	97,700,711	△ 3,569,258
一般正味財産期末残高	94,041,786	97,600,127	△ 3,558,341
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	943,374	559,749	383,625
当期指定正味財産増減額	△ 943,374	△ 559,749	△ 383,625
指定正味財産期首残高	1,599,251	847,250	752,001
指定正味財産期末残高	655,877	287,501	368,376
III 正味財産期末残高	94,697,663	97,887,628	△ 3,189,965

* 当年度の一般正味財産期首残高および指定正味財産期首残高は令和5年4月1日現在の予測数値を計上しております。

補正予算書(損益ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当初予算	補正額	補正予算
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	20,000	0	20,000
基本財産運用益	20,000	0	20,000
受取会費	5,867,000	0	5,867,000
正会員会費収入	2,472,000	0	2,472,000
賛助会員会費収入	3,395,000	0	3,395,000
事業収益	23,448,000	△ 1,900,000	21,548,000
立会検査事業収入	250,000	0	250,000
自転車防犯登録事業収入	19,800,000	△ 1,800,000	18,000,000
受託事業収入	900,000	△ 100,000	800,000
駐車場運営管理収入	1,848,000	0	1,848,000
物資斡旋収入	50,000	0	50,000
古物斡旋収入	600,000	0	600,000
受取寄附金	943,374	0	943,374
固定資産受贈益振替額	943,374	0	943,374
雑収益	6,000	0	6,000
雑収入	6,000	0	6,000
経常収益計	30,284,374	△ 1,900,000	28,384,374
(2) 経常費用			
事業費	25,099,003	△ 1,351,805	23,747,198
仕入高	1,134,000	0	1,134,000
物資購入費	831,500	0	831,500
教材費	149,500	0	149,500
給料手当	4,296,215	△ 1,539,323	2,756,892
臨時雇賃金	1,296,000	0	1,296,000
退職給付費用	620,191	△ 122,714	497,477
福利厚生費	1,405,566	△ 303,307	1,102,259
役員報酬	3,795,425	586,566	4,381,991
旅費交通費	110,000	0	110,000
通信運搬費	316,902	884	317,786
減価償却費	943,374	0	943,374
消耗什器備品費	10,000	0	10,000
消耗品費	87,114	981	88,095
車輛維持管理費	765,235	9,146	774,381
広報印刷費	892,000	0	892,000
印刷費	24,423	196	24,619
燃料費	82,114	981	83,095
水道光熱費	82,114	981	83,095
賃借料	283,441	2,341	285,782
保険料	93,610	1,118	94,728
諸謝金	90,000	0	90,000
広告費	275,000	0	275,000
会場費	234,800	0	234,800
地代家賃	758,731	9,069	767,800
負担金	50,000	0	50,000
褒章費	150,000	0	150,000
雑費	116,748	1,276	118,024
業務委託手数料	6,105,000	0	6,105,000
駐車場整備費	100,000	0	100,000

補正予算書(損益ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当初予算	補正額	補正予算
管理費	5,163,638	△ 741,418	4,422,220
給料手当	1,796,892	0	1,796,892
退職給付費用	304,859	△ 31,186	273,673
福利厚生費	438,434	△ 96,693	341,741
役員報酬	759,085	△ 586,566	172,519
旅費交通費	105,000	0	105,000
通信運搬費	146,098	△ 884	145,214
消耗品費	17,886	△ 981	16,905
車輛維持管理費	166,685	△ 9,146	157,539
印刷費	35,577	△ 196	35,381
燃料費	17,886	△ 981	16,905
水道光熱費	17,886	△ 981	16,905
賃借料	208,979	△ 2,341	206,638
保守料	89,760	0	89,760
保険料	20,390	△ 1,118	19,272
慶弔費	20,000	0	20,000
会議費	190,000	0	190,000
地代家賃	165,269	△ 9,069	156,200
負担金	50,000	0	50,000
分担金	71,000	0	71,000
諸会費	8,500	0	8,500
調査研究費	20,000	0	20,000
新聞図書費	40,200	0	40,200
雑費	473,252	△ 1,276	471,976
経常費用計	30,262,641	△ 2,093,223	28,169,418
評価損益等調整前当期経常増減額	21,733	193,223	214,956
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	21,733	193,223	214,956
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	21,733	193,223	214,956
法人税、住民税及び事業税	111,400	△ 1,900	109,500
当期一般正味財産増減額	△ 89,667	195,123	105,456
一般正味財産期首残高	94,131,453	0	94,131,453
一般正味財産期末残高	94,041,786	195,123	94,236,909
II 指定正味財産増減の部		0	
一般正味財産への振替額	943,374	0	943,374
当期指定正味財産増減額	△ 943,374	0	△ 943,374
指定正味財産期首残高	1,599,251	0	1,599,251
指定正味財産期末残高	655,877	0	655,877
III 正味財産期末残高	94,697,663	195,123	94,892,786

* 当初予算の一般正味財産期首残高および指定正味財産期首残高は令和5年4月1日現在の予測数値を計上しております